

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」高松伏石校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	0	1	3	校舎自体の面積が小さいため、現在パーティションを活用して部屋を区切っている。音の刺激などが集中するため個室があるが全体の部屋と距離が近いので、イヤマフなど調整できる支援具が必要。
	②	職員の配置数は適切であるか	0	0	4	安定した支援を考えると不足しているように感じます。現在特性に配慮し安全面の配慮を行っています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	0	利用者様がわかりやすいように視覚化や衛生面でも事業所内の配慮を行っています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	0	0	職員室にホワイトボードを設置し業務内容の期限や進捗状況を職員同士で確認できるようにしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	2	0	アンケートを定期的の実施しその結果から保護者様の意見を真摯に受け止め改善につながるよう検討していきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	公開しているが、周知していないため認知度が低い。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	0	外部評価は実施していないが内部の職員間で改善点や効率化について考える取り組みを行っています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	ブロック全体、事業所で研修の機会は設けられているので積極的に参加していきたい。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	0	モニタリングの機会に職員間で情報共有し利用者様それぞれに必要な計画を全体で考えることが出来るよう実施しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	0	事業所内で標準化しているアセスメントシートを活用していきます。それぞれの職員の視点も共有しながら多面的にアセスメントできるようにしていきます。

⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	ミーティングの時間を活用し、活動プログラムについて検討しています。
---	-----------------------	---	---	---	-----------------------------------

⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	2	0	利用者様の様子に合わせて固定化したり、職員間で見直したりと柔軟に変えることが出来るよう工夫していきます。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	1	2	平日や休日、長期休暇、参観日後の来所など利用者様の様子や負荷を考慮して課題を調整していきます。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	2	0	利用者様の目標に合わせて、職員間でミーティングをし、他児とのやりとりも行えるようにしています。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	ミーティングの時間に席の配置や支援内容について職員間で相談しています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	0	3	1	次の日にはミーティングで前日の振り返りを情報共有を行っています。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1	0	出来るだけ早く記録を書くことで、利用者様の様子を正確に記入できるようにし、次の支援で活かしていけるよう心がけています。

⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	モニタリングの際に職員間で利用者様の様子を情報共有し、必要な計画を話し合っています。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	1	1	2	ガイドラインの内容をしっかりと把握できていないため、確認し支援に繋がるようにしていきます。

関係機 関や保 護者 との	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	0	1	児発管及び担当職員が参加し、担当職員が参加できない場合は情報共有を行っています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	0	0	保護者様のご要望に合わせて、利用者様の学校と連携し、支援内容や学校での学習内容について情報共有の場を設けさせていただいております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	0	保護者様から情報を頂いた際は職員間で情報共有を行い、対応を取ることが出来るようにしています。

連携関係機関や保護者と	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	0	3	就学前に利用していた学校機関と連絡体制を整えていないため、保護者様のご要望に合わせて連携を行い、情報共有を行えるようにしていきます。
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0		2	現在はまだ該当する利用者様がいないため、必要があったときには情報共有をさせていただきます。また、かけはしなどのツール活用も視野に入れて検討していきます。

の連携	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	2	2	相談支援事業所とは保護者等や利用者から得られた情報を共有し、書面や電話を通じて話し合う機会を設けている。
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	4	現在は行っていない。
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	4	協議会への参加は行っていないが、保護者との情報で必要なことは常に相談支援員と書面を交えて情報交換を行い、必要に応じて学校などの関係機関と連携を行っている。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	支援後に振り返りの時間を常に設け、活動についての報告や情報交換を行っている。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	0	4	家族支援プログラム等を行っていないが、職員の研修等を通じて、今後の実施にむけて情報交換や学習を行っている。
保護者への説明責任等	㉗	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	事業所内に掲示を行い、利用者負担についての書類、利用明細は毎月利用者に手渡しし、お知らせと説明を行っている。
	㉘	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	利用者に支援後に振り返りをする中で、日々の悩みを聞き、支援に生かすとともに、相談支援員とも連絡を取り、情報交換を行い、できる限り助言や支援を行うように努めている。
	㉙	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	4	現在は行っていないが、今後は「ママカフェ」イベントなどを企画し、利用者同士委で話し合える場所を提供できるように考えていく。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	保護者と支援後に活動の振り返りを常に行い、その場で受けた相談は職員で情報共有し、適宜必要な機関等へ連絡を取り、行動している。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	ホームページ、ブログ、インスタグラムなど情報発信ツールを活用して定期的に発信を行っている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	個人情報については保管場所に留意し、パスワードやロックをかけ管理している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	2	2	0	利用者に快適に過ごしてもらえる環境づくりに常に配慮し、工夫している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	4	現在は行っていない。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	0	教室内に掲示している。避難訓練は毎月職員全員で実施し、常に避難経路の確認、対応の仕方の確認を行い、感染予防の研修は毎年行われている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	毎月防災会議を行い、防災訓練予定を教室内に掲示している。会議では毎月テーマに沿った避難会議が開かれ、経路の確認、対応の仕方の確認等を行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	毎年定期的に虐待防止研修を開催し、全職員が参加している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	契約時に身体拘束についての説明を行い、署名捺印をいただいている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	2	2	食物の提供サービスは行っていないが、アレルギーの有無などは確認している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	書類の提出が職員全員の義務となっており、毎月事業所内で確認と対策を行っている。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」高松伏石校 保護者等数（児童数）：38 回収数：6 割合：
63%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	0	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	22	2	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	9	5	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	23	1	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	22	2	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	2	18	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24	0	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	3	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	15	6	(保)・今度開催されるらしいですね。・どのことを言っているのかわからない。 (事)・また日程が決まり次第お伝えさせていただきます。・わかりやすく提示をできるように工夫をしております。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	8	2	(保)・特に何もないです。 (事)・何かご意見があった際は気軽に話していただきご利用様のより良い環境を作っていくよう努めて参ります。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	0	0	

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	11	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	18	6	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	14	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	9	8	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	16	8	0	(保)・子ども自身の興味や楽しいと思うことから支援の内容を考えて下さり、楽しみながら少しずつ成長につなげていただいていると感じています。・楽しみに通所しています。 (事)・ありがとうございます。職員一同励みになります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	14	2	8	(保)・以前と比較しものが増え清潔感がない。・支援をしていない職員の私語が多く不快を感じる。 (事)・倉庫の購入なども考えております。支援具の整備など心掛けてまいります。・申し訳ございません。共有し以後慎んでまいります。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。